

横浜芸術アクション事業について

1 Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 開催報告

(1) 開催概要

ア 会期

平成30年8月4日(土)～9月30日(日)(コア期間58日間)
(プレ期間5月1日(火)～8月3日(金)、ポスト期間10月1日(月)～11月30日(金))

イ 会場

横浜市内全域(横浜の“街”そのものが舞台)

ウ ジャンル

コンテンポラリー、ストリート、ソシアル、チア、日本舞踊、バレエ、
フラ・ポリネシアン、盆踊りなどオールジャンル

エ ディレクター

ドミニク・エルヴェ、近藤良平

オ プログラム数

260(うち主催72、共催72、パートナー事業116)

カ 来場者数(11月30日時点での集計)

	プログラム数	来場者数
主催	72	124,506人
共催	72	893,235人
		184,275人 708,960人
合計	144	1,017,741人

区民まつり除く
区民まつりのみ

(2) 主なプログラム

ア 市民参加プログラム【67プログラム】

日頃ダンスを楽しんでいる方々の発表の場や、誰でも気軽に参加できるプログラム

(ア) 横浜ダンスパラダイス

週末を中心に、ランドマークプラザ等の臨海部の商業施設や、たまプラーザ駅や戸塚駅の広場などのオープンスペースで、公募等による市民ダンサーやゲストダンサーによるオールジャンルのダンスステージを開催。

最終日の9月30日には、台風の影響で、屋内に場所を移して、オリジナルダンス「レッド・シューズ」を参加者全員で踊るフィナーレスペシャルプログラムを開催。

開催日 8月11日(土・祝)～9月30日(日)

会場 市内24会場36ステージ

出演者数 市民ダンサー329組4,480人、ゲストダンサー67組523人

観覧者数 114,606人



photo : oono ryusuke

イ トップアーティストによるプログラム【30プログラム】
トップアーティストによる多彩なジャンルのプログラム

- (ア) 横浜ベイサイドバレエ (オープニングプログラム)
横浜港の夜景を背景に、欧州の大都市でも上演を重ねる東京バレエ団が、『タムタム』、『ドン・キホーテ』第3幕より、『ボレロ』を上演。

開催日 8月4日(土)・5日(日)
会場 象の鼻パーク 特設ステージ
来場者数 2,886人



photo : oono ryusuke

- (イ) 近藤良平・ヨコハマ・ガラ
Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2018 ディレクターであり、コンドルズ主宰の近藤良平氏の振付作品に、義足のダンサー・大前光市氏や振付家の平山素子氏、障害者ダンスチームのハンドルズ、学生グループなどが出演したスペシャルステージ。

開催日 8月12日(日)
会場 象の鼻パーク 特設ステージ
来場者数 671人



©菅原康太

- (ウ) トリプルビル
日仏共同制作公演として、フランス人振付家2名が日本人ダンサーと創作した新作2作品と、東京ゲゲゲイの作品を上演。横浜で世界初演後、ジャポニスム2018 公式企画としてフランス13会場でも上演。

開催日 9月2日(日)～5日(水)
会場 横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホール
来場者数 809人



©菅原康太

- (エ) アクラム・カーン カンパニー
『チョット・デッシュ』
ラグビーワールドカップ2019™にちなみ、イギリスを代表する振付家のアクラム・カーンによる、ダンスとアニメーションが融け合う幻想的な世界観のヒット作を上演。

開催日 8月22日(水)～25日(土)
会場 横浜赤レンガ倉庫1号館3Fホール
来場者数 765人



©菅原康太

ウ 次世代育成プログラム【47プログラム】

子供たちを対象としたワークショップ等のプログラム

(ア) 18区ダンスワークショップ

市内在住・在学の満3歳から高校生までのダンス初心者を対象に、プロダンサーによるワークショップを全26クラス開催。

開催日 7月29日(日)～8月23日(木)

会場 市内区民文化センター、
スポーツセンター等

参加者数 330人



photo : oono ryusuke

(イ) ひつじのショーんキャラバン隊

英国と横浜の架け橋となる親善大使に任命された「ひつじのショーん」が世界大会出場のタップダンサーと市内幼稚園・保育園10園を訪問し、一緒に体を動かして楽しむワークショップを開催。

開催日 9月10日(月)～14日(金)

会場 市内幼稚園・保育園

参加者数 799人



photo : oono ryusuke

(ウ) スクール・オブ・ダンス

アーティストを学校に派遣し、ダンスの体験型ワークショップを市内小学校8校で開催(2校では発表会も実施)。

開催日 6月27日(水)～平成31年1月

会場 市内小学校

参加者数 3,144人(見込み)



photo : bozzo

(エ) ダンス部応援プロジェクト！

シット キングス

s**t kingzなど国内外で活躍するプロダンサーが、市内高校ダンス部9校を訪問し、ワークショップを開催。

開催日 6月9日(土)～9月22日(土)

会場 市内高等学校

参加者数 324人



photo : oono ryusuke

2 平成 31 年度の検討状況

横浜らしい特色ある芸術フェスティバルとして、現代アート、ダンスに続いて、平成 31 年度は音楽フェスティバルの実施を検討しています。

ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピックを視野に入れながら、横浜の魅力向上や活力につなげてまいります。

(1) 事業企画の考え方

ア 横浜の街を舞台とした話題性の高いコンテンツの発信

イ 区との連携を強化した 18 区での事業展開や市民の皆様にフェスティバルへの参加を実感していただけるような事業の展開

ウ 子供たちの豊かな創造性や感受性を育む次世代育成事業～クリエイティブ・チルドレン～

エ 国籍・人種・世代・性別・障害等を越えて、誰もが参加できるフェスティバル～クリエイティブ・インクルージョン～

オ ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピックを見据えた英国(スコットランド)との交流

《横浜音祭り2016の様子》



photo : oono ryusuke




photo : 金子愛帆



(2) 開催概要 (案)

- ア 事業名 よこはまおとまつりにせんじゅうきゅう
横浜音祭り 2019 (仮称)
- イ 会期 平成31年9月15日(日)～11月15日(金) (コア期間62日間)
(プレ期間5月1日(水)～9月14日(土))
- ウ 会場 横浜市内全域 (横浜の“街”そのものが舞台)
- エ ジャンル クラシック、ジャズ、ポップス、日本伝統音楽などオールジャンル
- オ 主催 横浜アーツフェスティバル実行委員会

カ ディレクター (予定)

	<p>新井 鷗子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京藝術大学楽理科及び作曲科卒業 ・NHK音楽教育番組の構成で国際エミー賞入選 ・東京藝術大学特任教授 ・洗足学園音楽大学客員教授 ・横浜音祭り2013、2016ディレクター
---	---

(3) 主要事業 (案)

主要事業(案)	内 容	会 場	期 日	主/共
オープニングコンサート	世界的に著名な指揮者による市民合唱団も参加する横浜らしい公演の実施。	横浜みなとみらいホール	9/15 (日)	主催
街に広がる音プロジェクト	フェスティバル期間中の週末を中心に、来街者で賑わう街中のオープンスペースで、市民参加によるストリートライブを開催。訪日外国人など誰もが楽しめるプログラムや、アフリカ文化を身近に感じられる取組も実施。	市内各地の商業施設や公園等	9月～11月	主催
英国 (スコットランド) 交流事業	英国に縁のある楽団を招へいた公演や、世界的な芸術フェスティバルが開催されているスコットランドで活躍するアーティストによる公演を実施。	横浜赤レンガ倉庫1号館等	9月中旬	主催
横浜18区コンサート	横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞者による、各区の文化施設等を会場とした公演を実施。	市内文化施設等	10月～11月	主催
区連携事業	各区文化施設や区民まつりとも連携した、18区全てにおける音楽事業の展開。	各会場	5月～11月	共催
コーラス (合唱) ワークショップ	市内小学校向けにコーラス (合唱) ワークショップを実施。	市内小学校	4月～11月	主催
消防音楽隊による中学校吹奏楽部ワークショップ	消防音楽隊が市内中学校の吹奏楽部に出向いてワークショップを実施。	市内中学校	6月～11月	主催
和太鼓ワークショップ	世界で活躍する和太鼓奏者による特別支援学校でのワークショップ及び演奏会を実施。参加した各校の生徒は演奏会で和太鼓奏者と共演。	市内特別支援学校	6月～11月	主催
クロージングコンサート	日本を代表するヴァイオリニストとオーケストラによる話題性の高い公演を実施。	横浜みなとみらいホール	11/15 (金)	主催